

『やさしさあふれ健やかに 安心して暮らせるまちづくり』を進めます

町は、平成29年度(2018年)を目標年度とし、平成27年度から平成29年度までの3年間を計画期間とする新たな第6期厚岸町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定しました。行政のみならず、さまざまな推進主体が一体となって、この計画に着手に取り組んでいくことにしています。今月号では、平成27年3月に策定されたこの計画のうち、介護保険料を中心に概要をお知らせします。

新しい計画での基本方針

少子高齢化、核家族化、若年人口の流出により、高齢者の一人世帯や夫婦世帯の増加、さらには、認知症高齢者の増加など高齢者に関わる生活形態の弱体化が進んでいます。高齢者本人が、住み慣れた地域で心身ともに健康で安心して暮らすためには、それを支える家族や地域の環境づくりに努める必要があります。

平成27年度からの介護保険料

このような人口や高齢者数の状況、増え続ける要介護(要支援)者などの推計をもとに、これからの介護サービスの量を見込み、保険料の必要額を算定した結果、平成27年度からの3年間で約5億2500万円が必要となります。

しかし、介護保険を安定的に運営するために厚岸町介護給付費準備基金を設けており、今回の保険料算定では、その準備基金9400万円のうち、4700万円を取り崩して、介護保険料の引き上げを抑えました。これにより、今回の介護保険料基準額は前回と同額の6万1200円(月額5100円)となりました。

なお、65歳以上の第1号被保険者が負担する保険料は、係る費用の22%を負担します。(高齢化率の上昇により、3年ごとに1%上昇しています)

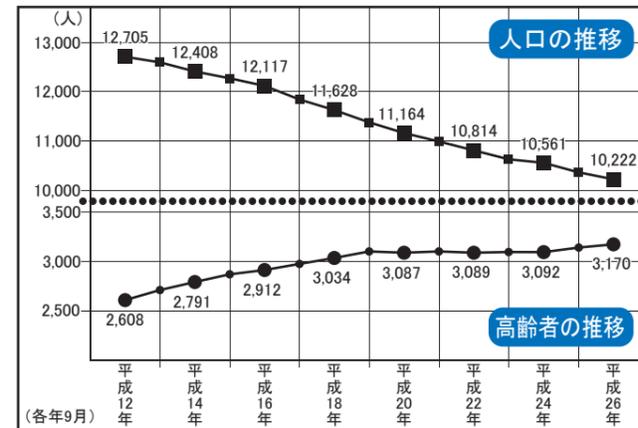
区分	今までの保険料	区分	対象者	新しい保険料
第1段階	30,600円	第1段階	・老齢福祉年金受給者で本人および世帯全員が住民税非課税の場合 ・生活保護の受給者 ・世帯全員が住民税非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の人	27,540円
第2段階	30,600円	第2段階	世帯全員が住民税非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超え、120万円以下の人	42,228円
特例第3段階	42,228円	第3段階	世帯全員が住民税非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円を超える人	45,900円
第3段階	45,900円	第4段階	世帯内に住民税課税者がいるが本人は非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の人	55,080円
特例第4段階	55,080円	第5段階【基準額】	世帯内に住民税課税者がいるが本人は非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超える人	61,200円
第4段階【基準額】	61,200円	第6段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が120万円未満の人	73,440円
第5段階	76,500円	第7段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が120万円以上190万円未満の人	79,560円
第6段階	88,740円	第8段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が190万円以上250万円未満の人	88,740円
第7段階	91,800円	第9段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が250万円以上290万円未満の人	91,800円
第8段階	107,100円	第10段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が290万円以上500万円未満の人	100,980円
		第11段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が500万円以上の人	107,100円

※第1段階においては低所得者の保険料負担を軽減するため、新たに公費を投入し保険料が軽減されています。
※前回の介護保険料は10段階区分に設定し、被保険者の負担の能力に応じた負担段階を設定してきましたが、平成27年度からの介護保険料は11段階区分に設定し、さらに弾力的な保険料段階としています。

●問い合わせ／保健福祉課介護保険係(保健福祉総合センター内) 53-3333

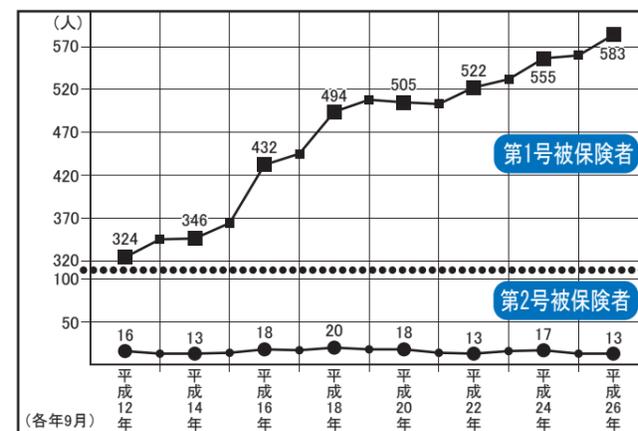
著しい人口減少と高齢者の増加

介護保険制度がスタートした平成12年の厚岸町の人口は1万2705人で、そのうち65歳以上の高齢者は2608人となっており、高齢化率は20.5%でした。しかし、平成26年は人口1万2222人となり、14年間で2483人減少しましたが、65歳以上の高齢者は3170人で562人増加し、高齢化率は31.0%となりました。これは、少子高齢化の進行や生産年齢人口(15歳から64歳)の人口流出などにより、人口構造が急激に変化してきていることを表しています。



要介護(要支援)者も増加

65歳以上の人口増加に伴い、介護サービスが必要とする要介護(要支援)者も増加しています。平成12年と平成26年を比較すると、75.3%の256人増加しました。特に後期高齢者(75歳以上)の割合が増加しています。



人口と要介護(要支援)者

厚岸町の人口は年々減少しており、平成37年度には8485人と推計されます。逆に、65歳以上の高齢者は増加し、平成37年度には38.1%と、町民の「3人に1人」が65歳という超高齢社会が見込まれます。また、要介護(要支援)認定者も高齢者の増加に比例し、増えることが推計されます。

